

● ノーベル物理学賞

デビッド・サウレス氏(ワシントン大), ダンカン・ホールデン氏(プリンストン大), マイケル・コステリッツ氏(ブラウン大), 「物質のトポロジカル相とトポロジカル相転移の理論的発見」

● イグ・ノーベル知覚賞

東山篤規氏(立命館大), 足立浩平氏(大阪大) 「「光学的・身体的変換視野の効果(股のぞき効果)」に関する研究」

● 日本数学会賞秋季賞

森田茂之氏「写像類群と自由群の外部自己同型群のコホモロジー理論」

● 建部賢弘特別賞

生駒典久氏(金沢大) 「変分的及び非変分的アプローチによる非線形楕円型方程式の研究」

野坂武史氏(九州大) 「カンドルの代数トポロジーと低次元多様体」

山下真氏(お茶の水女子大) 「量子群の作用素環論的研究」

● 建部賢弘奨励賞

阿部健氏(京都大) 「最大値ノルムによるナビエ・ストークス方程式の解析」

阿部圭宏氏(神戸大) 「グラフ上のランダムウォークの被覆時間及び局所時間の精密な評価」

大場貴裕氏(東京工業大) 「接触多様体とその Stein 充填に関する研究」

神田遼氏(大阪大) 「グロタンディーク圏のアトム・スペクトラム」

北別府悠氏(京都大) 「リッチ曲率が下から押さえられた空間の幾何学」

若杉勇太氏(名古屋大) 「消散型波動方程式の解の漸近挙動に関する研究」

● 幾何学賞

相馬輝彦氏(首都大学東京) 「3次元多様体論に関する一連の研究業績」

高山茂晴氏(東京大) 「一般型代数多様体の多重標準写像の双有理性に関する代数幾何的研究」

● 解析学賞

片山聡一郎氏(大阪大) 「非線形双曲型偏微分方程式系における零構造の研究」

小池茂昭氏(東北大) 「完全非線形楕円型・放物型偏微分方程式の L^p 粘性解理論」

笹本智弘氏(東京工業大) 「非平衡確率力学系の厳密解による研究」

● 第5回作用素環賞

木田良才氏(東京大) 「離散群とエルゴード理論に関する業績」

● 第5回 藤原洋数理学賞

岡本久氏(京都大, 大賞)「数理流体力学のフロンティアの開拓」

ダニエル・パクウッド氏(京都大, 奨励賞)「数理科学による物質の機能・構造相関の研究」

●日本数学会賞春季賞

入谷寛氏(京都大)「グロモフ・ウィッテン不変量とミラー対称性の研究」

●日本数学会出版賞

秋山仁氏(東京理科大)「小中学生を含めた広範囲の読者に数学の魅力や重要性を分かりやすく伝えてこられた出版活動を通じた貢献に対して」

内村直之著『古都がはぐくむ現代数学——京大数理解析研につどう人びと』(日本評論社)

高橋礼司氏「フランス数学の書籍の翻訳や著作活動を通じた, 数学文化の架け橋としての日本数学界への貴重な貢献に対して」

●代数学賞

桂田英典氏(室蘭工業大)「多変数保型形式のL函数と周期の研究」

藏野和彦氏(明治大)「局所環上の交点理論とCohen-Macaulay加群論への応用」

齋藤政彦氏(神戸大)「接続のモジュライ空間とパンルヴェ型微分方程式」

●応用数学研究奨励賞

古谷倫貴氏(東京理科大)「rainbow domination numberの比較に対するアプローチ」

村川秀樹氏(九州大)「細胞接着の数理: 実験, モデリング, 解析」

後藤田剛氏(京都大)「点渦の3体衝突が引き起こすエンストロフィー散逸現象の数学解析」

物部治徳氏(明治大)「ある界面方程式における凸形状を持つ進行波解の存在とその条件について」

●JMSJ論文賞

Tomoyuki SHIRAI, "Ginibre-type point processes and their asymptotic behavior", JMSJ Vol. 67, (2015), No.2, 763-787.

Niko MAROLA, and William P. ZIEMER, "Aspects of area formulas by way of Luzin, Rado, and Reichelderfer on metric measure spaces", JMSJ Vol. 67, (2015), No.2, 561-579.